

### ●今月の「バックアップ」情報●

## 2015年スタート！対談「未来に向かう“バックアップ”」

あけましておめでとうございます。今回は昨年の“バックアップ”を振り返り、今年への抱負を対談形式でまとめた新年特別企画です。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

#### \*参加者\*

社長／沢田元一郎、常務／沢田秀二、編集部／今美由紀  
司会／笹崎久美子（外部編集スタッフ）

### ・再生可能エネルギーをテーマに

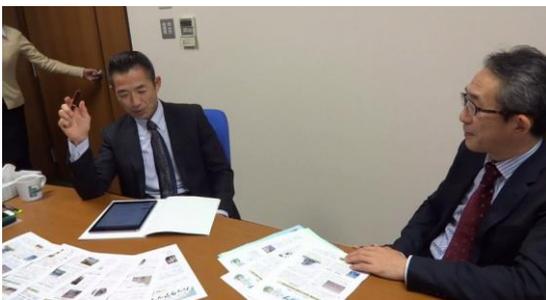
司会：「今回は新春特別企画です。よろしくお願ひします。（一同『よろしくお願ひします』）まずは昨年1年間の“バックアップ”を振り返っていかがですか？」

社長：「やっぱりポイントは6月号ですね。6月号からカラーにしました。」

常務：「開始当初の2011年からしばらくは白黒コピー印刷でしたが、昨年の6月号からは両面カラー印刷に変わりました。」

社長：「内容もそれまでは当社の取扱商品である蓄電池が中心でしたが、6月号からはそこにこだわらず、新しい話題を取り上げました。ひとつ前の5月号などは（テーマが）比重計でとても身近だったんですが、ここからガラッと雰囲気が変わりました。」

常務：「やっぱり、お客様も皆、電気関係なので、スマートグリッドなどを取り上げるとそれが話題になったりして、お会いした時にずいぶん話が弾むようになりました。それと、その月その月のテーマに沿った問い合わせが来るようになりましたね。」



司会：「テーマとしての振り返りはなにかありますか？」

社長：「6月以降は再生可能エネルギーについて掲載していった流れなので、その辺が読んでもらえることにつながったのかな？と思います。」

今：「今月号もお客様からの反響がありましたね。」

常務：「あ、どこに行っても、『見えますよ？』って言われます。それはうれしいですね。」

司会：「メインテーマの内容が蓄電池から離れたら、逆にお客様からの反応が増えてきたというのも不思議ですね。」

社長：「蓄電池そのものは地味ですから(笑)」

常務：「話題としては狭すぎてアイデアもなかなかそこから出て行かないんだけど、スマートグリッドの回がまさにそうだったように、お客様が今知りたいと思っている事柄に合致すると手応えがあるので、今後もそんな情報を提供していきたいですね。」



常務：「これ、メルマガのお客様にもぜひ見てもらいたいですよね。内容は同じでも、やっぱり写真が入っていると印象に残るし。」

今：「メルマガの下のほうにご案内の一文を加えましょうか？」

司会：「今なら、新春大サービス、1年分プレゼントとか(笑)」

社長：「今なら特製ファイルが付いています、とか？(笑)」

常務：「大好評につき今なら3年分が入る超豪華ファイル付！とかね(笑)」

社長：「いや、誰も欲しくないって、そんなの。」

～一同爆笑～

### ・今後も未来に向かうような記事を

司会：「実際にお客様からはどんな反応がありますか？」

常務：「はい、いくつかあるんですが、『ミカド電装です』と言うと『ああ、あのメルマガ出しているところですね』と、すぐに思い出してくださったり、何度か伺っているお客様だと「先月のあれだけ…」と内容についてご質問をいただいたり、あ！あと、編集後記！『今さんてどういう人なの？』と聞かれたり(笑) それから、社員紹介をご覧になって、『〇〇さん、マラソンやっているんだ、そんな風には見えないね』とかね。」

司会：「やっぱり人の顔が見える記事は親近感がありますよね。」

今：「社長の雑学コーナーも人気ありますよ！」

常務：「読んでいて、息抜き的にほっとするんですね、きつと。」

司会：「今年1年のテーマとしては？」

常務：「そうですね、今年も環境エネルギー問題に踏み込んで頑張ります、という感じですね。」

社長：「はい。当社の今後の方向性としても、エネルギーや環境に対して総括的に取り組んでいきたい思いがあって、そういう意味でも“バックアップ”では未来に向かうような記事を、広くテーマにしていきたいと思っています。」

# 今月の雑学

## 魂を雪球に込める

子供の頃、雪が降ると雪合戦をしましたね。体も暖まりとても楽しかったのですが、顔に当たると泣く子が続出。ガキ大将が「顔は禁止」とルール宣言するのですが子供のコントロールではなかなか守るのが難しかったですね。昭和の頃、素朴な子どもの遊びだった雪合戦にも、今や国際ルールがあるのをご存知でしたか？日本雪合戦連盟の公式ルールはフィンランド・ノルウェー・オランダ・オーストリアなどで採用され、まさに「グローバルスタンダード」。



競技は7名で全員に雪球を当てるか相手コートのフラッグを取れば勝ち。1セット3分の3セットで争われ、1セットに使用できる数は90個と決められています。この、スポーツとしての雪合戦、夏にはゴムボールを使って行われるそうですよ。

「魂を雪球に込める」連盟のサイトはこちらです。

↓↓↓

<http://www.jyf.or.jp>

<おまけ>ディズニー提供のスペシャル動画でアナとエルザが雪合戦をするところを見ることができますよ。↓↓↓

<http://youtu.be/ssVnSg2jwUw>



# 社員紹介

## 今回は 森重樹（もりしげき） 工務部 担当部長です。



「入社して40年ちょっとになります。入ったときはまだ車のバッテリーや電装品を扱っていた時期で、自分は配送を担当していましたが、その後、仙南や福島まで販売にまわっていました。当時は高級車でなければエアコンもカーステレオもついてなかったのも、そういうのを売って歩いていました。今は直流電源の据え付けなどを担当しています。趣味は孫と遊ぶこと。家の前に住んでいるので、「あした（カレンダーが）赤い日だよ」なんていうと泊りに来ます。うちのと子供用の布団でぶーらんぶーらんして遊んだりして、布団もこわれて来たけどね(笑)。あとは、ばんつあんの畑の手伝い。色々野菜をつくっているので、頼まれてよくマメトラ（小型機）で畑を耕しています。」

（編集部より）お話を伺った日は午後から秋田に出張されるとのことで、「仕事も大事だけどお酒も楽しみだね」と笑った森部長の笑顔がとてもチャーミングでした！

# 法則の法則 Season2

## 【エントロピー増大の法則】～覆水盆に返らず～

ブラックコーヒーにコーヒーミルクを垂らすと、直後の一瞬はくっきりと分かれています。やがて混ざり合って区別がつかなくなります。ミルクがコーヒーとまだ混ざっていない状態をエントロピーが小さいと言い、お互いが完全に混ざり合って安定してしまった状態をエントロピーが大きいと言います。エントロピーとは、変化しきってこれ以上変わらない状態を「最大」と定め、その前段階であればあるほど「最小」とする指標で、元々は1865年にドイツの理論物理学者クラウジウスが提唱した熱力学の概念です。

水に熱い鉄棒を差し込むとやがて均衡して一定の温度になりますが、再び鉄棒が熱く水が冷たくなることはありません。つまり自然界では「何事も、最終的に安定する」一方向に物事が変化し続け、逆はない」というのがエントロピー増大の法則（エントロピーは増大し続ける）なのです。器からこぼれた水は自然に元に戻ることはありません。まさに覆水盆に返らずですが、別れた恋人同士の復縁は、一緒にいる方が二人にとって「自然」だったということになりますね！



## 編集部より

明けましておめでとうございます。本年もミカド電装商事オンライン情報「バックアップ」を宜しくお願いいたします  
m( )m

皆様、お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか？私は毎年のことですが相も変わらず大量にアルコールを摂取いたしました（笑）お正月の雰囲気というのは独特ですよ。年に一度、解放感に浸りながら過ごす日々は格別でした！今年も明るいニュースが多い年に、そして皆様にとって楽しい1年でありますように〜♪

（今 美由紀）

# ミカド電装商事株式会社

TEL.022-256-8191 FAX.022-291-5403

〒984-0051 仙台市若林区新寺3丁目4-30

・ミカド電装 HP <http://www.mikado-d.co.jp/>

・大型リチウムイオン電池専用 HP <http://www.mikado-d.co.jp/cp/>

ご覧の内容をメールでも配信しています。ご希望の方は【ミカド電装 メルマガ】でご検索ください。



編集：沢田元一郎・今美由紀・笹崎久美子